

## ～クリニカルパス大会開催報告～

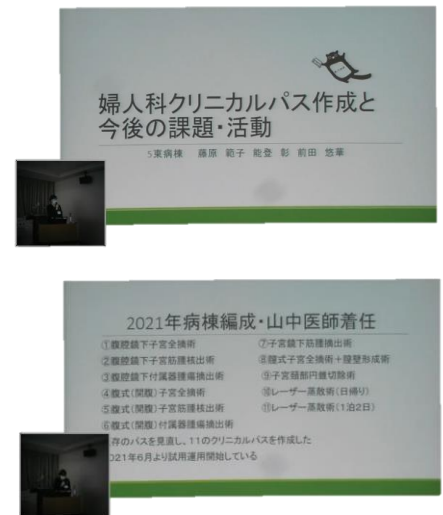
2022.3.10に2021年度3回目のクリニカルパス大会が開催されました。今回は録画での開催となりました。

今回は、5階東病棟から、婦人科のクリニカルパスについての発表をしていただきました。発表者は、婦人科の山中先生・5階東病棟の藤原看護師です。お二人には、お忙しい中で資料をまとめ、この大会に向けて尽力を頂き有難う御座いました。

最初に、山中先生から「婦人科手術について～腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)を中心に～」と題して婦人科の手術に関してのお話がありました。はじめに婦人科の手術の種類・2021年の当院で行われた手術(95件)の内訳、さらにその中で腹腔鏡下の手術(69件)の内訳についての説明がありました。続いて子宮摘出の4つ(TLH,LAVH,VT,AT)の術式、子宮全摘の対象となる疾患について挙げられていました。その後、TLHの映像が紹介され最後に周術期の合併症について述べられました。

続いて5東藤原看護師より11種類のパスの内容と今後の課題・活動について報告されました。まず2020年までの婦人科の5種類のパスが紹介され、続いて2021年山中医師着任後に11のパスが作成され2021年6月より試用運用されているとの説明がありました。2021年6月から12月までの腹腔鏡下子宮全摘術のパス使用の24件についてのバリエーションの内容(正:7件、負:2件)についての解説があり、今後の課題としては①悪性疾患による手術のクリニカルパス作成検討または適応基準の見直し②化学療法(TC療法)クリニカルパス作成の検討を挙げられていました。

クリニカルパス使用後は、毎月バリエーション集計を行っており、どのようなバリエーションが発生しているかを分析し、必要時にパスの修正を行っています。今後もパス委員だけでなく、病棟の皆さんと多職種協力し合い、意見を出し合ってより良いパス作りを目指していきたいと思っております。



### クリニカルパスとは？

スケジュール表(パス表)を利用して医療の介入内容を最適化したもので、評価・改善を行うことで医療の質を向上させるマネジメントシステムです。

簡単に言えば、投薬・検査・処置・リハビリ・食事等の行為を効率よく組み合わせた予定表であります。

### 言葉の説明

- ①アウトカムとは？=目標患者のアウトカム  
例)食事が摂取できる、傷が治癒する。  
例)炎症値(CRP)が陰性になる。  
例)歩行器で病棟歩行が自立できる。
- ②バリエーションとは？  
=目標が達成できない状態のこと(クリニカルパスの予定とずれた結果のこと)  
患者バリエーション  
例)食事が開始できない  
例)歩行器歩行が開始できない  
例)点滴が終了できず数日間延長となった  
例)食事が1日早く開始された。  
例)予定より2日早く退院した

### ～編集後記～

2022.2月開催予定でしたが、コロナの影響のため録画での開催となりました。

今回は通常とおり多くの方が参加出来る大会になる事を委員一同切に望んでおります。

パス委員会 広報